

ワンヘルスセミナーが開催されました !!

令和6年2月14日（水）、東京・明治記念館において「ワンヘルスセミナー」が開催されました。

今回の「ワンヘルスセミナー」は、林芳正内閣官房長官が会長を務めてある自由民主党ワンヘルス推進議員連盟の皆さんなど、ワンヘルス推進関係者を集めて開催されました。

農林水産省、厚生労働省、環境省、文部科学省や日本医師会からも多数の皆さんが参加されました。

藏内勇夫日本獣医師会会長（アジア獣医師会連合会長）が開会挨拶を行われました。



【藏内会長：挨拶】

2013年には、日本医師会との間でワンヘルスに基づく学術協力協定を締結し、これまで医師と獣医師の参加による連携シンポジウムの開催等の取組みを継続する一方、2016年には、本会と日本医師会の主導により我が国で第2回世界獣医師会-世界医師会ワンヘルスに関する国際会議を、さらに2022年、私はFAVA会長として、福岡県福岡市において「アジアからのワンヘルス・アプローチ」をテーマとする第21回FAVA大会を開催する等、ワンヘルス実践活動の推進に先進的に取り組んできたところです。

一方、昨年3月には麻生太郎副総裁を最高顧問とし、林芳正内閣官房長官を会長、武見敬三厚生労働大臣を会長代行とする自由民主党の先生方に「ワンヘルス推進議員連盟」を創立いただき、さらに5月に開催された「G7広島サミット」、その後、政府が6月に閣議決定した「経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）」にもワンヘルス・アプローチを明記いただき、今後の我が国におけるワンヘルスの具体的な政策の推進に大いに期待しているところです。

（一部抜粋）

安岡澄人農林水産省消費・安全局長、白石隆夫環境相自然環境局長から来賓挨拶がありました。



藏内勇夫会長は、「日本獣医師会におけるワンヘルスの取組みと世界的な実践活動への期待」と題して講演を行われました。



引き続き、水谷哲也東京農工大学農学部教授が、「大学はワンヘルスにどのように貢献できるか」と題して講演を行われました。



2024年2月16日
福岡ワンヘルス協議会・事務局